

昭和 54 年度業績目録

論文発表

著 書

口腔病理学教室

枝 重夫(共著):新編口腔病理学 上巻, 下巻(第2版). 栗沢靖之編, 金原出版(東京)1979.(7月)

枝 重夫(共著):図説口腔病理学(第3版第3刷). 松宮誠一監修, 田熊庄三郎編集, 医歯薬出版(東京)1980.(3月)

歯科保存学教室第II

安田英一(監訳):保存修復の実際(Charbeneau, G. T. et al.: Principles and Practice of Operative Dentistry. 1975). 医歯薬出版(東京)1979.(10月)

歯科補綴学教室第I

橋本京一:対合関係の診査, 補綴側, 補綴の診療計画とその診査, 補綴臨床別冊:267-272, 医歯薬出版(東京)1979.

橋本京一, 鷹股哲也:咬合高径の低い患者に自家製バーアタッチメントを応用した症例(経過観察), 歯科補綴診療計画講座, 14:4043-4046, 医歯薬出版(東京)1979.

口腔外科学教室第I

千野武広:下顎智歯の抜歯. 歯界展望・別冊:抜歯の臨床, pp.228-241, 1979.

口腔外科学教室第II

待田順治(共著):小口腔外科学. 学建書院(東京)1979.(11月)

歯科矯正学教室

中後忠男(分担執筆):開咬 その基礎と臨床. 医歯薬出版(東京)1979.(11月)

陶材センター

橋口緯徳:八十年代に向かって歯科技工士の歩む道. 長野県技工士会編(長野)1979.(12月)

口腔解剖学教室第I

恩田千爾, 峯村隆一, 正木岳馬:下顎小白歯の咬合面にみられる溝型の出現率. 松本歯学, 5(1):14-20, 1979.

口腔解剖学教室第II

吉沢英樹:副甲状腺除去によるラット切歯のCa, Mgの変化. 松本歯学, 5(2):176-180, 1979.
佐原紀行, 赤羽章司:走査電子顕微鏡によるマウス顎下腺の細胞内構造の観察. 松本歯学, 5(2):181-190, 1979.

口腔生理学教室

河野のり子, 野村浩道:カエル舌粘膜のホスファターゼ活性 その1. 松本歯学, 5(1):21-26, 1979.

Suzuki, T.: Slow hyperpolarization of parasympathetic ganglion cell evoked by repetitive preganglionic stimulation. J. Pharmacol. Exp. Ther., 211:252-256, 1979.

野村浩道, 浅沼直和:哺乳動物味蕾のアデニルシクラーゼ活性の組織化学. 昭和54年度文部省科研成果集録「化学受容の分子機構」, 46-50, 1979.

熊井敏文:カエル延髄における味覚応答. Taste and Smell, 8:67-70, 1979.

口腔生化学教室

Fukasawa, K. M., Fukasawa, K. and Harada, M.: Immunochemical identity of dipeptidyl aminopeptidase IV from pig serum, liver, submaxillary gland and kidney. Experientia, 35:1142-1143, 1979.

Hiraoka, B. Y., Harada, M., Kameyama, Y., Ueda, A., Kage, T. and Chino, T.: Free amino acids and related compounds in the fluid from surgical ciliated cysts of the maxilla. Matsu-moto Shigaku, 5(2):171-175, 1979.

菱田市和, 山本一郎, 小松正隆, 平岡行博:Marmur 変法による株化腫瘍細胞 DNA の抽出. 松本歯学, 5(2):208-212, 1979.

口腔細菌学教室

Fujimura, S. and Nakamura, T.: Sanguicin, a bacteriocin of oral *Streptococcus sanguis*. *Antimicrob. Agents chemother.*, 16(3):262—265, 1979.

Fujimura, S. and Nakamura, T.: Additional properties of a bacteriocin-like agent (acnecin) of *propionibacterium acnes*. *Matsumoto Shigaku*, 5(2): 135—138, 1979.

Tamura, M., Kanagawa, N., Fujimura, S. and Nakamura, T.: Antibacterial action of dental cements. *Matsumoto Shigaku*, 5(2): 200—207, 1979.

口腔病理学教室

川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司: ヨードホルム・水酸化カルシウムバスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究 第1報 病理組織学的検索. 松本歯学, 5(1): 35—44, 1979.

阿部伸雄, 坂本 茂, 亀山嘉光, 千野武広, 中村千仁, 林 俊子: 歯原性粘液線維腫の1症例. 松本歯学, 5(1): 45—52, 1979.

林 俊子, 中村千仁, 川上敏行, 枝 重夫, 加藤倉三, 小川一男: Periapical Cemental Dysplasia の1症例. 松本歯学, 5(1): 77—82, 1979.

中村千仁, 林 俊子, 磯 勝彦, 中村不二: 歯髓息肉を疑わせた歯根膜息肉の1症例. 松本歯学, 5(1): 89—93, 1979.

枝 重夫, 中村千仁, 林 俊子, 川上敏行: 根管治療剤ホルマリン・グアヤコールに対する歯髄および根端歯周組織の反応についての実験病理学的研究. 松本歯学, 5(2): 150—160, 1979.

川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司: ヨードホルム・水酸化カルシウムバスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究 第2報 電子顕微鏡的検索. 松本歯学, 5(2): 161—170, 1979.

中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 鹿毛俊孝, 加藤謙治, 村戸 滋, 亀山嘉光, 千野武広: 舌背部に現われた Neurinoma の1症例 付, 45 症例の文献的考察. 松本歯学, 5(2): 234—240, 1979.

歯科理工学教室

伊藤充雄: Co-Cr-Ni 系合金へのセラミック溶射法を用いた陶材焼付に関する研究. 歯科理工学雑誌, 20(51): 167—187, 1979.

永沢 栄, 伊藤充雄, 中西哲生, 桜井善忠, 高橋重雄: 精密鑄造に関する研究(その9) ワックスパターンに対する埋没材の硬化膨張の影響について. 松本歯学, 5(1): 27—34, 1979.

高橋重雄: 低温鑄造によるコバルト・クロム合金, ニッケルクロム合金の精密鑄造法. *D E*(49): 18—24, 1979.

高橋重雄, 宮沢てる子, 石井和生, 永沢 栄, 伊藤充雄: 支台築造用レジン进行测试する. *D E*(50): 22—27, 1979.

高橋重雄: コバルト・クロムおよびニッケル・クロム合金の低温鑄型による精密鑄造の考え方について. 歯科技工, 7(6): 553—562, 1979.

高橋重雄: 鑄造床用コバルトクロム合金の検査報告書. 日本歯科医師会器材薬剤室. 1980.

口腔衛生学教室

笠原 香: フッ化物局所応用時の口腔内残存フッ素量と唾液中残留フッ素濃度について. 歯科学報, 79(9): 1837—1859, 1979.

近藤 武: 歯科疾患の集団検診について. 松本歯学, 5(2): 119—134, 1979.

歯科保存学教室第 I

太田紀雄, 秋田有一, 加藤世一, 芦沢千洋, 平林秀俊, 篠原昭夫: イオン導入電気歯刷子応用による象牙質知覚過敏症への効果. 松本歯学, 5(2): 191—199, 1979.

歯科補綴学教室第 I

橋本京一, 鷹股哲也: 総義歯人工歯排列に用いる新しい器具の考案, 橋本式スペースゲージについて. 松本歯学, 5(1): 53—58, 1979.

橋本京一: モデリングコンパウンド印象の勘どころ. *D E*(50): 1—13, 1979.

歯科補綴学教室第 II

村上 亘, 谷 勅行, 関西一博, 深野英一, 小池一光, 根本信介, 井上恭司, 柳生嘉博, 天野秀雄: シリコーン樹脂を応用した顎および顔面補綴の1症例. 日本補綴歯科学会雑誌, 23(1): 74—80,

1979.

口腔外科学教室第 I

阿倍伸雄, 坂本 茂, 亀山嘉光, 千野武広, 中村千仁, 林 俊子, : 歯源性粘液線維腫の 1 症例. 松本歯学, 5(1): 45—52, 1979.

中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 鹿毛俊孝, 加藤謙治, 村戸 滋, 亀山嘉光, 千野武広, : 舌背部に現われた Neurinoma の 1 症例. 付, 45 症例の文献的考察. 松本歯学, 5(2): 234—240, 1979.

Hiraoka, B. Y., Harada, M., Kameyama, Y., Ueda, A., Kage, T. and Chino, T.: Free amino acids and related compounds in the fluid from surgical ciliated cysts of the maxilla. Matsu-moto Shigaku, 5(2): 171—175, 1979.

口腔外科学教室第 II

Matsuya, T., Yamaoka, M. and Miyazaki, T.: A fiberoptic study of velopharyngeal closure in patients with operated cleft palates. Plast. Reconstr. Surg., 63(4): 497—500, 1979.

中村不二, 磯 勝彦, 梅津 彰, 小松正隆, 山岡 稔, 待田順治, 菱田市和, 石井 孝: 血小板減少性紫斑病患者の抜歯, 2 症例について. 松本歯学, 5(1): 83—88, 1979.

元村太一郎, 三村 保, 後藤友信, 井上一男, 宮崎 正: 母音発音時の鼻咽腔閉鎖運動に関する筋電図学的研究. 日本口蓋裂学会雑誌, 4(1): 48—58, 1979.

菱田市和, 山本一郎, 小松正隆, 平岡行博: Marmur 法による株化腫瘍細胞 DNA の抽出. 松本歯学, 5(2): 208—212, 1979.

歯科矯正学教室

中後忠男, 戸辺淳毅, 藤森行雄: 矯正力の正しい臨床応用のために. 松本歯学, 5(1): 1—13, 1979.

歯科放射線学教室

林 俊子, 中村千仁, 川上敏行, 枝 重夫, 加藤倉三, 小川一男: Periapical Cemental Dysplasia の 1 症例. 松本歯学, 5(1): 77—82, 1979.

飯島三郎: 下顎第三大臼歯の植立状況による同歯牙および第二大臼歯の齶蝕発現部位の X 線学的

考察. 松本歯学, 5(2): 139—149, 1979.

小児歯科学教室

外村 誠, 大村泰一, 小山 良, 小山和子, 笠原 浩, 今西孝博: 小児患者に対する局所麻酔の臨床的研究 第 1 報 下歯槽神経ブロック. 松本歯学, 5(1): 59—66, 1979.

笠原 浩: 小児に対する下歯槽神経ブロックの研究 第 1 報 小児の下顎孔についての形態学的研究. 日歯麻誌, 7(2): 191—201, 1979.

笠原 浩: 小児に対する下歯槽神経ブロックの研究 第 2 報 小児に対する下歯槽神経ブロックの臨床成績. 日歯麻誌, 7(2): 202—211, 1979.

笠原 浩: 社会のなかでの小児歯科. 医学評論, 62: 51—55, 1979.

陶材センター

橋口緯徳, 神津 瑛, 長野朱実: 陶材に関する論文の統計的観察. 松本歯学, 5(2): 223—233, 1979.

電子顕微鏡室

川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司: ヨードホルム・水酸化カルシウムバスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究 第 1 報 病理組織学的検索. 松本歯学, 5(1): 35—44, 1979.

川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司: ヨードホルム・水酸化カルシウムバスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究 第 2 報 電子顕微鏡的検索. 松本歯学, 5(2): 161—170, 1979.

佐原紀行, 赤羽章司: 走査電子顕微鏡によるマウス顎下腺の細胞内構造の観察. 松本歯学, 5(2): 181—190, 1979.

学 会 発 表

口腔解剖学教室第 I

松本歯科大学学会例会(第 8 回)昭和 54 年 6 月 下顎骨前歯歯槽部の内面にみられる歯間孔と小孔について: 恩田千爾, 正木岳馬(松本歯学, 5(1): 100—101, 1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
下顎骨前歯槽部の内面にみられる歯間孔と小孔
の大きさと数について: 恩田千爾, 正木岳馬(歯
基礎誌, 21(補): 118, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
下顎骨体前歯部舌面にみられる正中舌側孔と小孔
について: 恩田千爾, 正木岳馬(松本歯学, 5(2):
248—249, 1979)

口腔解剖学教室第II

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
骨内インプラント材料と周囲骨組織のX線マイク
ロアナライザーによる分析: 鈴木和夫(松本歯学,
5(1): 101—102, 1979)

28th Annual American Academy of Implant
Dentistry, October 1979.
Histopathological study of the subperiosteal
implant: Suzuki, K.

日本インプラント研究会総会 昭和54年11月
骨膜下インプラントの病理組織像について: 鈴木
和夫

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
骨内・骨膜下インプラント周囲組織について: 鈴
木和夫, 村松 力, 大口弘和, 重浦英正(松本歯
学, 5(2): 250, 1979)

口腔生理学教室

日本生理学会大会(第56回)昭和54年4月
節前神経反復刺激による副交感神経節細胞の遅過
分極性電位: 鈴木 隆(日本生理誌, 41: 385, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
ウサギ, ラットおよびネコの味覚器のアデニル
シクラーゼ活性: 野村浩道, 浅沼直和(松本歯学,
5(1): 96, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
顎下神経節細胞の Slow IPSP について: 鈴木
隆(松本歯学, 5(1): 96—97, 1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
二, 三の哺乳動物味覚のホスファターゼ活性の組
織化学: 野村浩道, 浅沼直和(歯基礎誌, 21(補):
288, 1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
カエル延髄における味覚応答: 熊井敏文, 野村浩
道(歯基礎誌, 21(補): 349, 1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
顎下神経節細胞の Slow IPSP: 鈴木 隆(歯基礎
誌, 21(補): 350, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
ウサギ, ラット, ネコおよびイヌの味覚のアデニ
ルシクラーゼ活性: 野村浩道, 浅沼直和(松本歯
学, 5(2): 243—244, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
カエル延髄における味覚応答: 熊井敏文(松本歯
学, 5(2): 244—245, 1979)

生理研コンフェレンス(The SEIRIKEN Con-
ference on Information Transfer Mechanisms
in Neurophysiology) 昭和55年2月

Histochemical localization of adenylate cyc-
lase and phosphodiesterase activities of taste
papillae in some mammals.: Nomura, H. and
Asanuma, N.

口腔生化学教室

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
ウシ歯髄, 小腸アルカリホスファターゼによるリ
ンタンパク質の脱リン酸化: 原田 実, 深沢勝彦,
平岡行博, 深沢加代子(歯基礎誌, 21(補): 202,
1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
脱リン酸化した象牙質リンタンパク質の性質につ
いて: 平岡行博, 深沢勝彦, 深沢加与子, 原田
実(歯基礎誌, 21(補): 366, 1979)

日本生化学会大会(第52回)昭和54年10月
ブタ肝臓 dipeptidyl aminopeptidase IV の脱シア
ル酸化と等電点の変化: 深沢加与子, 深沢勝彦,
平岡行博, 原田 実(生化学 51(8): 792, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
アミロイド前駆体の定量と分離: 深沢勝彦, Weis-
graber, K. H., Fujihara, S. and Glenner, G. G.
(松本歯学 5(1): 97, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
酵素抗体法による Dipeptidyl aminopeptidase IV
(DAP IV) の組織化学: 深沢勝彦, 深沢加与子,
平岡行博, 原田 実, 佐原紀行, 荒木信清, 鈴木
和夫, 浅沼直和, 野村浩道(松本歯学 5(2): 243,
1979)

口腔細菌学教室

日本細菌学会総会(第52回)昭和54年4月
Propionibacterium acnes のバクテリオシン(acnecin)活性と性状:藤村節夫, 中村 武(日細誌, 34(1):224, 1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
Bacteroides melaninogenicus の抗菌作用:中村 武, 藤村節夫(歯基礎誌, 21(補):137, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
歯科用セメントの抗菌作用:田村 睦, 金川直博, 藤村節夫, 中村 武(松本歯学, 5(2):246—247, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
Bacteroides melaninogenicus の bacteriocin (melaninocin) 活性とその精製:中村 武, 藤村節夫, 小幡直樹(松本歯学, 5(2):247, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
Bacteroides melaninogenicus のたんぱく分解酵素:藤村節夫, 山崎宣夫, 中村 武(松本歯学, 5(2):248, 1979)

口腔病理学教室

日本口腔科学会総会(第33回)昭和54年4月
上口唇に発生した多形性腺腫の一例:丸茂忠英, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 亀山嘉光, 千野武広, 林俊子, 川上敏行(日口科誌, 28(4):581—582, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
歯牙の増齡的变化についての Microradiography と electron-microscopy(第8報):枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之(松本歯学, 5(1):98—99, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
根管治療剤ホルマリン・グアヤコールに対する歯髄および歯周組織の反応について(第2報):枝重夫, 中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 赤羽章司(松本歯学, 5(1):99—100, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究(第1報)病理組織学的検索:川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司(松本歯学, 5(1):100, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
Periapical Cemental Dysplasia の1症例:林俊子, 中村千仁, 川上敏行, 枝 重夫 加藤倉三

(松本歯学, 5(1):104—105, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
上口唇に発生した多形性腺腫の一例:丸茂忠英, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 亀山嘉光, 千野武広, 林俊子, 川上敏行(松本歯学, 5(1):107, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
歯髓息肉を疑わせた歯根膜息肉の1症例:中村千仁, 林 俊子, 磯 勝彦, 中村不二(松本歯学, 5(1):107—108, 1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ(ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究:川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司(歯基礎誌, 21(補):200, 1979)

日本口腔科学会中部地方会(第22回)昭和54年11月

舌背部に現われた Neurinoma の一症例:中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 鹿毛俊孝, 加藤謙治, 村戸 滋, 亀山嘉光, 千野武広(日口科誌, 29(2):415, 1980)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究(第2報)電子顕微鏡的検索:川上敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司(松本歯学, 5(2):250—251, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
歯牙の増齡的变化についての Microradiography と electron-microscopy(第9報):枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之(松本歯学, 5(2):251—252, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
エナメル質の吸収を伴った埋伏犬歯の1症例:中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 村戸 滋, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 千野武広(松本歯学, 5(2):253—254, 1979)

歯科薬理学教室

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
天然甘味料 Stevioside の一般薬理試験:倉橋寿, 山口由理子, 都筑新太郎(松本歯学, 5(1):97—98, 1979)

歯科基礎医学会総会(第21回)昭和54年8月
ヒ素のラット肝薬物代謝酵素に対する影響:倉橋

寿(歯基礎誌, 21(補):330, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
NaFの骨格筋収縮に対する作用:服部敏己(松本歯学, 5(2):245, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
フッ素による赤血球膜浸透圧抵抗の変化について:前橋 浩, 都筑新太郎, 山口由理子, 徳植進(松本歯学, 5(2):245—246, 1979)

日本薬理学会総会(第53回)昭和55年3月
と素化合物による赤血球膜浸透圧抵抗について:都筑新太郎, 前橋 浩, 堤 璋二

歯科理工学教室

歯科理工学会学術講演会(第36回)昭和54年5月

Co-Cr-Ni系合金へのセラミック溶射法を用いた陶材焼付に関する研究(その2)臨床例の観察結果:高橋重雄, 伊藤充雄, 中田幸一, 杉江玄己, 杉江玄嗣(第36回歯科理工学会抄録集, p. 1)

歯科理工学会学術講演会(第36回)昭和54年5月

鋳造精度に関する研究(第9報)——Co-Cr-Ni系合金の鋳造におけるリン酸塩系埋没材鋳型加熱開始時間の影響について——:伊藤充雄, 永沢 栄, 宮沢てる子, 石井和生, 中西哲生(第36回歯科理工学会抄録集, p. 12—13)

歯科理工学会学術講演会(第37回)昭和54年11月

陶材焼付用合金の鋳造条件の検討:高橋重雄, 伊藤充雄, 永沢 栄, 石井和生, 宮沢てる子, 中田幸一(第37回歯科理工学会抄録集, p. 20)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
市販コンポジットレジン並びにグラスアイオノマーに於ける圧縮強さの比較検討:中田幸一, 宮沢てる子, 高橋重雄(松本歯学, 5(2):252—253, 1979)

口腔衛生学教室

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
職場における歯科疾患への意識調査結果と口腔内症状との関連について:近藤 武(松本歯学, 5(1):102—103, 1979)

口腔衛生学会総会(第28回)昭和54年9月
第一大臼歯の健全歯喪失の推移について:松沢芳

子, 近藤 武, 田熊恒寿, 笠原 香(口衛会誌, 29(2):84, 1979)

口腔衛生学会総会(第28回)昭和54年9月
飼料中フッ素の幼弱ラット血液, 歯牙, 大腿骨への移行:上条啓子, 近藤 武, 安藤三男(口衛会誌, 29(2):97, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
窩洞に生じた個体差の要因について:笠原 香, 近藤 武(松本歯学, 5(2):254—255, 1979)

歯科保存学教室第II

日本補綴歯科学会学術大会(第66回)昭和54年10月

歯内療法と補綴治療の接点(特別講演):安田英一

日本歯科保存学会1979年度秋季学会(第71回)昭和54年11月

抜髄および感染根管治療の臨床成績について:高橋健史, 鈴木健雄, 浜 元雄, 河野文幸, 丸山均, 森下正志, 安田英一

日本歯科保存学会1979年度秋季学会(第71回)昭和54年11月

根管の清掃拡大について——新鮮抜去歯を用いての基礎的実験(第二報)——:笠原悦男, 天野潤, 新木貞雄, 野口純一, 赤羽 隆, 安田英一

日本歯科保存学会1979年度秋季学会(第71回)昭和54年11月

透明標本による根管形態の観察について(第一報):石井敏裕, 杉 保彦, 礪 正則, 竹内博文, 原田寿久, 笠原悦男, 安田英一

日本歯科保存学会1979年度秋季学会(第71回)昭和54年11月

透明標本による根管形態の観察について(第二報):小林正三, 坂美穂子, 酒井満明, 坪島充男, 町田 薫, 笠原悦男, 安田英一

歯科補綴学教室第I

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
顎口腔系の機能保全を考慮した1補綴例:鷹股哲也(松本歯学, 5(1):105—106, 1979)

昭和54年度日本補綴歯科学会関東支部会学術例会, 昭和55年2月

等高線モアレ縞による上顎無歯顎歯槽堤ならびに口蓋の形態学的研究:鷹股哲也

口腔外科学教室第 I

日本口腔科学会総会(第33回)昭和54年4月上口唇に発生した多形性腺腫の1例:丸茂忠英, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 亀山嘉光, 千野武広, 林俊子, 川上敏行(日口科誌, 28(4):581—582, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月多発性骨髓腫患者の抜歯経験:鹿毛俊孝, 植田章夫, 村戸 滋, 輿水章比古, 千野武広(松本歯学, 5(1):106—107, 1979)

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月上口唇に発生した多形性腺腫の1例:丸茂忠英, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 亀山嘉光, 千野武広, 林俊子, 川上敏行(松本歯学, 5(1):107, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月エナメル質の吸収を伴った埋伏大歯の1症例:中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 村戸 滋, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 千野武広(松本歯学, 5(2):253—254, 1979)

日本口腔科学会中部地方会(第22回)昭和54年11月舌背部に現われた Neurinoma の1症例, 付, 45症例の文献的考察:中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 鹿毛俊孝, 加藤謙治, 村戸 滋, 亀山嘉光, 千野武広

口腔外科学教室第 II

日本口腔科学会総会(第33回)昭和54年4月口蓋裂の実験的発生に関する研究(3) マウスの口蓋突起先端上皮細胞表面に存在する糖鎖の経日的変化について:小松正隆, 中村不二, 礪 勝彦, 梅津 彰, 菱田市和, 山岡 稔, 待田順治

日本口蓋裂学会総会(第3回)昭和54年7月鼻咽腔閉鎖運動時における上咽頭後壁の動態:元村太郎, 後藤友信, 三村 保, 宮崎 正

日本口腔外科学会総会(第24回)昭和54年10月

Adenomatoid odontogenic tumor の1例:待田順治, 山岡 稔, 元村太郎, 小松正隆, 梅津 彰, 礪 勝彦, 中村不二

松本歯科大学学会例会(第9回)昭和54年12月2回抽出法による血液中の局所麻酔剤の抽出と Gas Chromatography による定量分析:礪 勝彦, 植田洋一郎, 山岡 稔, 石井 孝

松本歯科大学学会例会(第9回)昭和54年12月 Roger Anderson Pins 法を施した顎関節突起部骨折について:待田順治, 山岡 稔, 元村太郎, 小松正隆, 礪 勝彦, 中村不二, 植田洋一郎, 山崎安一, 伊地知 明, 高橋義孝, 林 清広, 杠 幸彦

総合診断学・口腔外科学教室

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月フッ素による赤血球膜浸透圧抵抗の変化について:前橋 浩, 都筑新太郎, 山口由理子, 徳植 進

歯科矯正学教室

近畿東海矯正歯科学会学術大会(第21回)昭和54年6月

II級 I類非抜歯 2症例:藤森行雄, 田中久典, 増永守雄, 中後忠男

日本矯正歯科学会大会(第38回)昭和54年9月

学童期における下顎下縁平面傾斜角の成長に伴う変化:中後忠男, 藤森行雄, 増永守雄, 上島真二郎, 松井啓至, 春日ゆき子

日本矯正歯科学会大当(第38回)昭和54年9月

矯正患者に対する歯垢抑制剤(CHDG 溶液)の応用:小松登志江, 中後忠男, 田中久典, 藤沢達郎, 山本一宏

松本歯科大学学会総会(第8回)昭和54年12月上顎前突症例の2治験例:戸刈惇毅, 小松登志江, 上島真二郎, 中後忠男(松本歯学, 5(2):256, 1979)

近畿東海矯正歯科学会例会(第3回)昭和54年12月

上顎前突の治験例:戸刈惇毅, 小松登志江, 上島真二郎, 中後忠男

歯科放射線学教室

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月 Periapical Cemental Dysplasia の1症例:林俊子, 中村千仁, 川上敏行, 枝 重夫, 加藤倉三(松本歯学, 5(1):104—105, 1979)

小児歯科学教室

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月

乳前歯の審美的意義についての意識調査：中野潤三郎，外村 誠，小山和子，下島丈典，斉藤晶夫，佐藤厚子，笠原 浩，今西孝博（松本歯学，5(1)：103, 1979)

松本歯科大学学会例会（第8回）昭和54年6月
全身麻酔下集中治療の臨床統計的観察：下島丈典，大村泰一，遠藤玲子，小口久雄，斉藤晶夫，笠原 浩，今西孝博（松本歯学，5(1)：103—104, 1979)

春季日本小児歯科学会大会（第17回）昭和54年6月

全身麻酔下集中治療の臨床統計的観察：下島丈典，大村泰一，中野潤三郎，小口久雄，斉藤晶夫，笠原 浩，今西孝博

春季日本小児歯科学会大会（第17回）昭和54年6月

乳前歯の審美的意義についての意識調査：中野潤三郎，外村 誠，小山和子，下島丈典，斉藤晶夫，笠原 浩，今西孝博

春季日本小児歯科学会大会（第17回）昭和54年6月

学生実習としての Four handed dentistry：佐藤厚子，大村泰一，小山和子，遠藤玲子，林 三雄，笠原 浩，今西孝博

日本歯科麻酔学会総会（第7回）昭和54年9月
松本歯科大学病院小児歯科における全身麻酔の臨床統計的観察：小山和子，大村泰一，外村 誠，林 三雄，下島丈典，中野潤三郎，遠藤玲子，佐藤厚子，笠原 浩

秋季日本小児歯科大学大会（第17回）昭和54年11月

小児患者に対する局所麻酔の臨床的研究：林 三雄，外村 誠，小口久雄，佐藤秀明，浦野公成，笠原 浩，今西孝博

秋季日本小児歯科学会大会（第17回）昭和54年11月

歯内療法のための乳歯の形態学的研究——第1報
乳臼歯の根管口について：遠藤玲子，和田三智子，浦野公成，近藤光昭，大村泰一，笠原 浩，今西孝博

秋季日本小児歯科学会大会（第17回）昭和54年11月
Pain Control：外村 誠，小山和子，中野潤三郎，斉藤晶夫，下島丈典，笠原 浩，今西孝博

松本歯科大学学会総会（第9回）昭和54年12月
歯内療法のための乳歯の形態学的研究——第1報
乳臼歯の根管口について：遠藤玲子，和田三智子，浦野公成，近藤光昭，大村泰一，笠原 浩，今西孝博

松本歯科大学学会総会（第9回）昭和54年12月
小児患者に対する局所麻酔の臨床的研究——第2報
局所麻酔剤相互の比較検討：林 三雄，外村 誠，小口久雄，松田厚子，佐藤秀明，太宰徳夫，笠原 浩，今西孝博

昭和54年度心身障害者歯科医療研究会総会昭和54年12月

心身障害者用モービル・レントゲン装置の試作：小口久雄，大村泰一，笠原 浩，今西孝博

昭和54年度心身障害者歯科医療研究会総会昭和54年12月

心身障害児診療と問題点（第2報）：斉藤晶夫，小山和子，笠原 浩，今西孝博

陶材センター

松本歯科大学学会例会（第8回）昭和54年6月
陶材に関する論文の統計的観察：橋口緯徳，神津瑛，長野朱実（松本歯学，5(1)：105, 1979)

電子顕微鏡室

松本歯科大学学会例会（第8回）昭和54年6月
歯牙の増齡的变化についての Microradiography と electron-microscopy（第8報）：枝 重夫，川上敏行，林 俊子，中村千仁，赤羽章司，渡辺郁馬，山崎喜之（松本歯学，5(1)：98—99, 1979)

松本歯科大学学会例会（第8回）昭和54年6月
根管治療剤ホルマリン・グアヤコールに対する歯髓および歯周組織の反応について（第2報）：枝重夫，中村千仁，林 俊子，川上敏行，赤羽章司（松本歯学，5(1)：99—100, 1979)

松本歯科大学学会例会（第8回）昭和54年6月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ（糊剤根管充填材ビタベックス）の組織埋入に関する実験的研究（第1報）病理組織学的検索：川上敏行，中村千仁，林 俊子，枝 重夫，赤羽章司（松本歯学，5(1)：100, 1979)

歯科基礎医学会総会（第21回）昭和54年8月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ（ビタベックス）の組織埋入に関する実験的研究：川上

敏行, 中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司
(歯基礎誌, 21(補):200, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
ヨードホルム・水酸化カルシウムバスタ(糊剤根
管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験
的研究(第2報)電子顕微鏡的検索:川上敏行,
中村千仁, 林 俊子, 枝 重夫, 赤羽章司(松本
歯学, 5(2):250—251, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
歯牙の増齡的变化についての Microradiography
と electron-microscopy(第9報):枝 重夫, 川
上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 赤羽章司, 渡辺郁
馬, 山崎喜之(松本歯学, 5(2):251—252, 1979)

中央写真室

松本歯科大学学会例会(第8回)昭和54年6月
X線像の補力効果について:岡本雅寛, 山岸三郎
(松本歯学, 5(1):102, 1979)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和54年12月
多重露光によるカラースライドの作製方法につ
いて:岡本雅寛, 山岸三郎(松本歯学, 5(2):256,
1979)

そ の 他

歯科保存学教室第II

[学会開催]第71回(1979年度秋季)日本歯科
保存学会, 昭和54年11月17~18日, 松本歯科大
学講堂, 201, 202 教室

口腔外科学教室第II

Junji Machida (International Abstracter,
Cleft Palate Journal)

Abstracting Japanese articles on cleft lip/pal-
ate and related matters for the Cleft Palate
Journal as appeared on pages 216, 218, 323, 327,
328, 329, and 331, Volume 16, 1979.

陶材センター

[講演]八十年代に向かって歯科技工士の歩む
道:橋口緯徳, 主催 長野県歯科技工士会, 共催
長野県, 後援 長野県歯科医師会, 昭和54年11月
於:松本歯科大学

昭和54年度文部省科学研究費補助金による研究

鈴木 隆(口腔生理):顎下神経節細胞におけ
る抑制電位発現機序に関する研究(229万円).

待田順治(口腔外科II):口蓋裂の実験的発生
に関する研究(100万円).

枝 重夫(口腔病理):歯牙とくに象牙質の増
齡的变化についての電子顕微鏡的研究(47万円).

石井 孝(口腔外科II):気管内挿管時の循環
動態変動に及ぼす局麻剤の役割について(46万
円).

近藤 武(口腔衛生):飲料水中の低濃度フッ
素の長期間曝露による斑状歯の発現について(46
万円).

深沢加与子(口腔生化):Dipeptidyl amino-
peptidase IVのアイソザイムに関する研究(70万
円).

小松正隆(口腔外科II):マウス口蓋裂突起内
プロテオグリカンの動態に関する組織化学的研究
(70万円).